

第7回 自治体アンテナショップ情報交換会

平成25年7月24日(水) 15時~18時

<事例報告会場：地域活性化センター 大会議室>

事例報告「アンテナショップで地域を売り出す！」

- | | | |
|-------------|--------------------------------------|-------|
| 15:00~15:05 | 開会・ご案内 | |
| 15:05~15:35 | 「いわて銀河プラザ」事例発表・質疑応答
岩手県 | (30分) |
| 15:35~16:05 | 「まるごと高知」事例発表・質疑応答
高知県 | (30分) |
| 16:05~16:35 | 「調布&木島平 食の駅 新鮮屋」事例発表・質疑応答
長野県木島平村 | (30分) |
| 16:35~16:50 | 交流タイム | (35分) |

<交流会場：山梨県ワインレストラン「Y-wine (わいわい)」>
日本橋プラザビル2階へ移動

- | | | |
|-------------|-----|-------|
| 17:00~18:00 | 交流会 | (1時間) |
|-------------|-----|-------|

事例発表者のご紹介

ショップ名	いわて銀河プラザ（岩手県）
所在地	中央区銀座5-15-1 南海東京ビル1階
発表者	きくちしゅうじ 菊池修二（岩手県東京事務所企業立地観光部主任主査）
自己PR	岩手県東京事務所で物産関係の担当をしております。「いわて銀河プラザ」は、歌舞伎座の斜め向かいにあります。銀座デパート、築地市場からも近いです。是非、お立ち寄りください。

ショップ名	まるごと高知（高知県）
所在地	中央区銀座1-3-13 リプレックス銀座タワー
発表者	ごうだかずほ 合田和穂（一般財団法人 高知県地産外商公社 事務局長）
自己PR	高知で生まれ、高知で育ち、高知で就職し、これまで高知を一步も出たことがない私が、今年4月、何の巡りあわせか都へやってまいりました。高知のいいもの、おいしいものをより多くの皆様に売り込むべく、日々奮闘中です。

ショップ名	調布&木島平 食の駅 新鮮屋（長野県木島平村）
所在地	調布市小島町1-34-11
発表者	まるやまひろと 丸山寛人（財団法人 木島平村農業振興公社 事務局長）
自己PR	【人】と【地域】のつながりを大切に、「新鮮屋」もこの秋で開設10周年を迎えます。生産者と消費者の顔が見える事業を始め、安心安全な農産物・特産品の提供を今後も継続し、情報発信施設として旬な食材、旬なイベントで盛り上げていきたいと思っております。

「いわて銀河プラザ」について

(岩手県の首都圏アンテナショップ)

「いわて銀河プラザ」概要

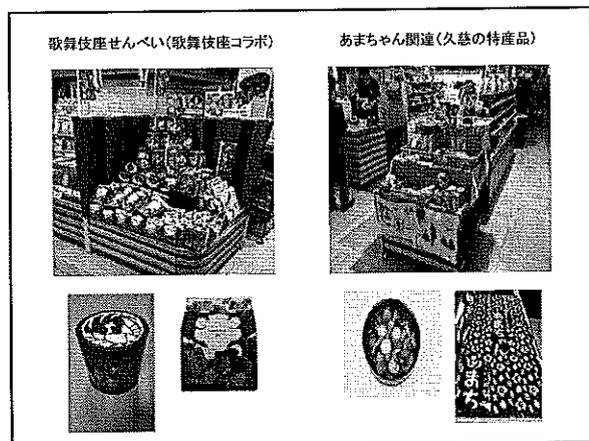
- ・開館:平成10年10月
※今年で15周年
- ・場所:中央区銀座5-15-1南海東京ビル1階
「東銀座駅」:日比谷線、都営浅草線6番出口前
※歌舞伎座の斜め向かい
- ・面積:約750㎡(事務室等も含む)
- ・施設概要:アンテナショップ、イベントコーナー、
観光情報コーナー、Uターンセンター など

アンテナショップの概要

- ・営業時間:10時30分～19時
※毎月末日17時まで
- ・休業日:年末年始を除き、年中無休
- ・電話:03-3524-8282
- ・HP:www.iwate-ginpla.net
※「銀プラ」で検索
- ・運営者:岩手県産(株)東京支店

販売商品の概要

- ・商品数:約2,000品目
- ・商品種類:加工食品、工芸品、弁当、酒等
- ・主な商品:
 - ①歌舞伎座せんべい(筒、袋)、ショルダーベーコン、海宝漬、かもめの玉子、小岩井ソフトクリーム
 - ②南部せんべい、盛岡三大麺(冷麺、わんこそば、じゃじゃ麺)、ひつつみ・せんべい汁、雑穀、山ぶどうジュース、海産物、だんご、乳製品、清酒 など
 - ③南部鉄器、岩谷堂筆筒、秀衡塗、久慈琥珀、浄法寺漆、そばっちグッズ、地域情報誌 など



イベントコーナーの概要

- ・県内市町村・商工団体等による観光物産展
- ・県内事業者による特産品販売
- ・修学旅行による中学生の販売体験
- ・毎日、イベント開催。1団体:3~4日程度。
※県内団体・事業者から多くの出展希望。
(県内事業者への首都圏マーケット機会の提供。お客様への販売商品の拡大)



最近の動き

- ・岩手県東京事務所の引越し・統合
(H24年12月)
- ・歌舞伎座との新商品コラボレーション販売
(H25年2月)
- ・歌舞伎座の新開場(H25年4月)
- ・あまちゃん人気。まめぶ汁などの話題。
(H25年4月)
- ・今年10月、開館15周年(H25年10月)

今後とも、「いわて銀河プラザ」を
よろしく願いたします。

東銀座周辺にお越しの際は、「いわて銀河プラザ」
で、岩手県の特産品を見ながら、お買い物を楽しんで
いただければ、うれしいです。

岩手県の観光パンフレットも、各種配架しております。
観光コーナーにも、是非、お立ち寄りください。

本日は、ありがとうございました。

「まるごと高知」の開設と運営 高知県アンテナショップ



平成25年7月24日
 ▶ 一般財団法人高知県地産外商公社
 ▶ 事務局長 合田 和穂

1

「まるごと高知」の開設 1

- ▶ 1 開業年月:平成22年8月21日 ※約3年経過
- ▶ 2 所在地 :中央区銀座1-3-13リープレックス銀座タワー
- ▶ 3 開設の経緯と目的:
 - ▶ (1)「高知県産業振興計画」の策定(平成21年3月)
 - ▶ ①高知県経済を根本から元気にするためのトータルプラン
 - 人口減少⇒全国に15年先行
 - 高齢化率⇒全国に10年先行
 - 有効求人倍率低迷・新規高卒者の県外就職率高止まり

⇒官民協働による様々な取組の推進

2

「まるごと高知」の開設 2

- ▶ ②「高知県産業振興計画」の取組の重要な柱
- ▶ **地産外商の推進**
 - ▶ ●県内にある様々な資源(食、自然・歴史・人)を最大限に活かし、県外市場に打って出る。
 - ▶ ⇒外貨の獲得、県民所得の向上、雇用の確保
- ▶ ③首都圏における地産外商の実践組織「高知県地産外商公社」の設立(平成21年8月3日)
- ▶ 出資者:県・市町村・銀行・経済団体(三セク)
- ▶ ●首都圏における外商活動の展開開始
- ▶ ●首都圏アンテナショップの開設準備

3

「まるごと高知」の開設 3

- ▶ ④首都圏での地産外商の拠点「まるごと高知」設置
- ▶ ●場所
 - ▶ 銀座一丁目の賃貸ビル(B1F~2F)
- ▶ ●設立主体等
 - ▶ 高知県がビルを賃借し、公社が運営を受託
- ▶ ●運営主体等
 - ▶ (1)収益部門、非収益部門とも公社が直営
 - ▶ (2)収益部門(物販・飲食)は独立採算
 - ▶ (3)非収益部門(外商・情報発信等)は県補助金
 - ▶ (4)民間から採用したプロパー職員と県からの派遣職員の混成部隊

4

「まるごと高知」の取組 1

- 1 外商活動(事業者の営業活動の支援)
 - (1)首都圏の個別企業に対する県産品の仲介・斡旋
 - (2)高知県内や首都圏における大規模な展示・商談会の開催や出展支援
 - (3)「まるごと高知」を活用した試食・商談会等の開催



5

「まるごと高知」の取組 2

- 2 商品の磨き上げの支援
 - ▶ (1)店舗でのテストマーケティング
 - ▶ (2)POSレジデータのフィードバック
 - ▶ (3)食品表示のチェックとフィードバック



6

「まるごと高知」の取組 3

3 アンテナショップの運営

(1)1F 食品を中心とした物販

- 県産品約1,600アイテムを販売
- 店頭での試食・試飲販売等を積極的に展開



(2)B1F 地酒や工芸品の物販

- 県内全酒蔵(19蔵)の地酒を品ぞろえ



7

「まるごと高知」の取組 4

(3)2F レストラン

- 高知の食材を活かした、伝統料理や創作料理を提供
 蕨焼きカツオのたたき、酒盗ピザ……
- 県や関係団体と連携したフェアの開催
 カツオ、清水サバ、キンメダイ、文旦、ゆず……



8

「まるごと高知」の取組 5

(4)店舗の運営結果

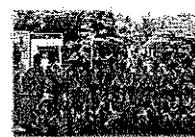
- ①売上 H22 2.48億円 H23 3.90億円
 H24 3.86億円
- ②来店客数 H22 44.4万人 H23 72.2万人
 H24 75.6万人
- ③物販は、これまでに約3,000アイテムの商品を取扱い、高知県産品のショールーム機能を発揮
- ④物販・飲食とも、数多くの商談会・試食会を開催し、外商の拠点としての機能を発揮

9

「まるごと高知」の取組 6

4 高知県情報の発信

- (1)観光情報・ふるさと情報の発信
 - 地下に観光カウンターを設置
- (2)プロモーション活動
 - メディアへの情報提供、関東海援隊(ロコミ)、カツオ人間、よさこい

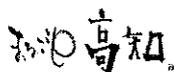


10

まとめ

1 成果・財産

- ①外商に参加する事業者数、商品数の増加
- ②商品のレベルアップの進展
- ③外商先(卸・小売、飲食、通販会社等)
- ④外商活動のパートナー(県内卸業者)との連携強化
- ⑤高知県のサポーター(関東海援隊、観光特使等)の増加と協力関係の構築
- ⑥首都圏メディアとの関係構築・情報発信力の強化



11

ご静聴ありがとうございました。



高知家

「まるごと高知」
 所在地:銀座
 「坂本龍馬像」
 :高知市桂浜

12



調布&木島平 食の駅「新鮮屋」



木島平村の概要

- ・地 勢：長野県の北端部に位置し、長野市から東北へ約49km、面積/99.31㎢(約8割は森林)千曲川に接した広大な自然環境、全盛期約の豪華地帯。
- ・歴 史：昭和30年7月に、旧穂室村、往郷村、上木島村の3村が合併して誕生。
- ・人 口：合併当時8,206人⇒現在4,724人【平成25年6月1日現在(国勢調査に基づく推計値)】
- ・高齢化率：32.7%
- ・文 通：高速道路—上信越自動車道 豊田飯山ICから車で15分
JR—飯山線飯山駅 平成26年現在には北信越新幹線が飯山まで延伸、飯山に新駅出

▼木島平村の位置




▲木島平村の農村風景



村のイチオシ

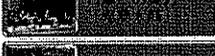
伝統の技法
「名水火口そば」















調布市との姉妹都市盟約

＜背景＞
村では高齢化、高齢化の進行により若年人口が減少しており、若者の交際機会の創出や定住対策が大きな課題となっていた。一方、調布市では人口の増加とともに、故郷や自然を求める市民の関心が高まっていた。特に調布市は「スポーツ宣言都市」であり、冬季スポーツの開催整備を必要としていた。このような双方の思いが一致し、補助事業による環境整備を行い、昭和60年に姉妹都市盟約を締結、昭和63年には災害援助協定を締結し今年で28年目となっている。

木島平

- 観光資源の活用
- 観光客の受け入れ
- 観光客の受け入れ
- 観光客の受け入れ

調布

- 観光客の受け入れ
- 観光客の受け入れ
- 観光客の受け入れ
- 観光客の受け入れ

ショップの概要

- ・オープン：平成15年10月（今年の秋で10周年を迎える）
- ・場所：東京御徒町市小島町1-34-11 店舗面積13.6坪（45㎡）
京王線御徒町駅から徒歩1分
- ・運営：（財）木島平町農業振興公社
- ・営業：10:00~19:00 日曜・年末年始・夏季・GWは定休、祝祭日は営業

▼位置図

▼外観

新鮮屋の取組

1. 観光フェスティバルや農業祭へのブース出展

市内のイベントには積極的に参加し、
物の産産物を販売・PRしています。

新鮮屋の取組

2. トラックセールの実施

年4回、それぞれの産物の旬が
農産物を扱っています。

アスパラ、夏野菜、新米、ひんご等、
大衆の好評がもたらしています。

新鮮屋の取組

3. 生産者と消費者の交流事業

産地月会を開催

安心安全な産産物をPR、人と人、地域と地域をつなぐ事業を展開しています。

新鮮屋の取組

- 市内企業クッキング教室への食材提供
(東京ガス キッチンランド調布)
- 市内小学校、保育園給食の食材配達

8校、6圃に食材を配達しています。



クッキング教室での食材をPR。




「新鮮屋」運営状況

【来店者数】140人/日
 【取扱品目】約100品目
 米をはじめとする農産物、村内産の材料を使用した特産品ほか
 【平均客単価】1,000円
 【年間売上】37,000千円




店内の様子



今後の課題、取組

- 安定した商品の提供
 - ・・・冬期間の農産物が少ない。
- 情報発信の強化
 - ・・・販売だけではなくアンテナショップの役割を果たす。
- 新規顧客の獲得
 - ・・・リピーターが多い中の新たな顧客の獲得。



今後の課題、取組

- 市外への販路拡大
 - ・・・調布市を中心に都心部への売込み。
- 観光案内所としての機能
 - ・・・現状は販売がメインである。



